

# 2007年度FD委員会 各部の年間活動報告

## 研究・情報部

理工学系 伊與田 正彦 教授

経営学系 芝田 隆志 准教授

### 1. 大学教育学会

(1)日時・会場：平成19年6月9日～6月10日・東京農工大学小金井キャンパス

(2)本学からの参加者：FD委員会7名(教員5名，事務員2名)

(3)概要：「持続可能な社会と大学」のテーマで基調講演やシンポジウムが開催された学会に参加して情報を収集した。また、本学から、自由研究課題の部門で3件の研究を報告した。

### 2. 第4回教育改善学生交流 i\*See2007

(1)日時・会場：平成19年9月8日(土)・岡山大学

(2)本学からの参加者：本学学生2名，FD委員会3名(教員2名，事務員1名)

(3)概要：「大学維新を目指す本音の話し合い—学生が伸ばす大学」のテーマで、大学教育改善に学生力を活かすことに関心のある全国の学生・教員・職員が集まり、活発な議論が交わされた学会に参加して情報を収集した。

### 3. 教育学会課題研究集会

(1)日時・会場：平成19年12月1日～2日・龍谷大学

(2)本学からの参加者：FD委員会7名(教員6名，事務員1名)

(3)概要：「学士課程教育の再考」のテーマで活発な議論が交わされた学会に参加して情報を収集した。

### 4. 大学教育研究フォーラム

(1)日時・会場：平成20年3月26日～27日・京都大学

(2)本学からの参加予定者：未定

## セミナー講演会

### 1. 宿泊セミナー

(1)日時・会場：平成19年5月31日～6月1日・財団法人大学セミナーハウス。

(2)参加人数：68名(教員27名，職員29名，その他5名)

(3)概要：広島大学高等教育研究開発センター長山本眞一教授に「わが国の高等教育政策と大学改革の動向」，「大学と教職員の意識改革」について講演して頂いた。また、本学FD委員が参加して、「首都大学東京の2年間」の題名で、本学が目標とする教育と教育課程について議論した。

### 2. 第5回FDセミナー(平成19年度第1回FDセミナー)

(1)日時・会場：平成19年10月4日，本学6号館1F101室

(2)参加人数：62名(教員33名，職員22名，その他7名)

(3)概要：文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長井上卓己氏に「大学院FDと大学院教育改革」について講演をして頂いた。また、本学FD委員が参加して、「首都大学大学院のこれまでの経験から学ぶ」の題名でシンポジウムを開催した。

### 3. 第6回FDセミナー(平成19年度第2回FDセミナー)

(1)日時・会場：平成20年2月22日，本学6号館1F101室

(2)参加人数：60名(教員32名，職員11名，その他17名)

(3)概要：岩手大学評価室大川一毅准教授に「成績評価の共通指針-ブラックボックスからの脱却に向けて-」について講演して頂いた。また、本学FD委員が参加して、「成績評価方法について」についてパネル・ディスカッションをした。

## 研修部

人文・社会学系 萩原裕子 教授

健康福祉学部 福士政広 教授

FD委員会研修部は、学内のOD・FD・SDの研修体制の整備と試行、学内FDセミナー・FDワークショップ、FD講演会および学会や関係諸団体への研修派遣を担っております。以下に、本年度の活動内容を報告します。

### 1. 学内のOD・FD・SDの研修体制の整備と施行

平成19年度首都大学東京宿泊セミナーを5月31日(木)～6月1日(金)に大学セミナーハウスにて開催。

今回のセミナーはFDとSDを同時開催した初めての試みであった。

以下に主なプログラムを示す。

- (1)セミナー主催者挨拶 上野淳 基礎教育センター長 (FD委員会委員長)、西澤潤一学長
- (2)講演 1. 「高等教育政策と大学改革」 山本眞一 (広島大学高等教育センター長)  
講演 2. 「首都大学東京の2年間」・首都大学東京が目標とする教育と教育課程
- (3)講演 3. 「大学運営と教職員の役割」、FD「高等教育の質の保証について」、SD「大学における職員の役割」
- (4)講演 4. 「大学と教職員の意識改革」 山本眞一 (広島大学高等教育センター長)
- (5)まとめ FD分科会、SD分科会

### 2. 学内FDセミナー・FDワークショップ、FD講演会

- ・平成19年度 第1回 ネットワークラーニングセミナーを7月2日(月)に開催。  
テーマ：ネットワークを活用した対面授業の利用と展開
- ・第5回TMU FDセミナーを10月4日(木)に開催。  
テーマ：大学院FD義務化と首都大学東京大学院の道  
主な内容、1. 講演：「大学院FDについて」井上卓己室長 (文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室)  
2. シンポジウム「首都大学大学院のこれまでの経験から学ぶ」  
理工学研究科の事例：伊與田正彦教授 (理工学研究科分子物質化学専攻)  
人間健康科学研究科の事例：福士政広教授 (人間健康科学研究科放射線科学系)  
人文科学研究科の事例：丹治信春教授 (人文科学研究科文化基礎論専攻)  
情報提供：飯村学課長補佐 (経営企画室教育研究支援課)
- ・第6回TMU FDセミナーを2月22日(金)に開催。  
テーマ：成績評価方法の共通指針－その背景と実際－  
主な内容、1. 基調講演：「成績評価の共通指針－ブラックボックスからの脱却に向けて－」  
大川一毅 准教授 (岩手大学 評価室)  
2. パネル・ディスカッション「成績評価方法について」  
基礎ゼミナールにおける成績評価方法：小林正典准教授  
都市教養プログラムにおける成績評価方法：舛本直文教授  
情報科目における成績評価方法：永井正洋教授  
都市教養学部理工学系における成績評価方法：伊與田正彦教授  
都市環境学部における成績評価方法：西村和夫教授

### 3. 学会や関係諸団体への研修派遣

- ・大学教育学会2007年度課題研究集会等への参加

## 評価部

システムデザイン学部 福地 一 教授

都市環境学部 小泉雅生 准教授

- ・基礎ゼミナール、実践英語、情報リテラシー、都市教養プログラム、理工共通基礎科目を対象に、前期(7月9日から7月24日)及び後期(12月21日から1月23日)の授業評価(SE/TE)を行った。
- ・授業評価の結果のフィードバックを各教員に対して行った。

- ・授業評価結果の統計的分析を行い、クロスロードへの報告を行った。
- ・授業評価シートの精査を行い、マークシートの形式の見直し、質問項目の精選を行った。

## 企画部

人文・社会系 山田 昌久 教授

法学系 長谷川 貴陽史 准教授

本年度の企画部は、学生参加によるFD活動として、下記の活動を行った。

(シンポジウムへの参加)

岡山大学学生・教職員教育改善委員会主催の「第4回 教育改善学生交流i\*See2007」

(2007年9月8日、於岡山大学創立五十周年記念館、共通テーマ：「大学維新を目指す本音の話し合い—学生が伸ばす大学」) に対して、昨年に引き続き、本学から2名の学生を派遣し、本学教員が同行した。

派遣学生によるシンポジウム報告は、『FDレポート』に掲載される予定である。

(学生参加型FDについて)

上記シンポジウム開催後、企画部委員と派遣学生とが会合し、学生参加型FDに関して意見交換を実施した。

その結果、具体的な企画を学生側から提出する条件はまだまだ整っていないため、次年度以降、学生参加型FDを目的とする、本学

学生の組織化は行わないこととなった。

## 広報部

システムデザイン学部 片山 薫 准教授

1. FD委員会ホームページの更新 (随時)
2. 年2回のFDレポート (「クロスロード」) 発行 (第5号、第6号)
3. 各部局のFDセミナー、講演会等の広報支援 (ホームページ掲載)
4. 広島大学広報webによるFDセミナー等の情報発信